

おかえり。

テレビや新聞で
毎日のように報道される
事件のニュース
社会から犯罪や非行をなくすには、
どうすればよいのでしょうか？
取り締まりを強化して、
過ちを犯した人を処罰すること
犯罪や非行をする人を生み出さない
家庭・地域づくり
そして、立ち直ろうと決意した人を
社会で受け入れていくことも
とても大切なことです



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

第65回 社会を明るくする運動

●「社会を明るくする運動」って何？

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深めながら、力を合わせて犯罪のない明るい地域社会を築こうとする全国的な活動で、法務省が主唱するものです。活動は年間を通して実施されていますが、毎年7月を強調月間としています。

●私たちがこの運動を支えています！

地域の中で、社会と罪を犯してしまった人々とを温かい心で結び、その立ち直りを支える役割を担っているのが、「東海保護司の会」と「東海村更生保護女性会」の皆さんです。

「保護司」は、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを地域で支えるボランティアで、現在、村では10人が活動しています。

「更生保護女性会」は、犯罪・非行の未然防止の啓発活動を地域で行いながら、青少年の健全な育成を助け、罪を犯した人や非行のある少年の更生に協力するボランティアです。現在、村では30人を超える会員が活動しています。

●もっと多くの方に知ってほしい：

7月1日の朝、「東海保護司の会」・「東海村更生保護女性会」・「東海村人権擁護委員」の皆さんで組織する「社会を明るくす

る運動東海村推進

委員会」(代表・山

田修村長)が、J

R東海駅で街頭啓

発活動を行いました。

通勤・通学中

の皆さんに声を掛

けながら、活動に



関するチラシと共に、更生保護女性会の皆さんが心を込めて手作りした「押し花しおり」を配布しました。また、8月に開催される「東海まつり」などでも、積極的に啓発活動を行っていく予定です。

●私たちが一人ひとりにできることを

犯罪や非行のない明るい東海村を実現するためには、何が必要なのでしょう。そして、私たちと、私たちの子どもたちが、いつまでも社会の中で安全・安心に暮らしていくには、何が求められているのでしょうか。その答えを見つけるためには、社会を支える皆さんの協力が不可欠です。私たち一人ひとりに今、何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

●問い合わせ

福祉保険課地域福祉推進担当 (☎282局 1711 内線1138)